NPO法人「留萌ふれあいの家」が農業に本格参入

収穫を間近に控え心弾む 美味しい野菜を届けたい

ＮＰＯ法人「留萌ふれあいの家」
就労支援員　菊地（きくち）　幸夫（ゆきお）さん

ＮＰＯ法人（特定非営利活動法人）「留萌ふれあいの家」（野崎良夫代表理事）は、障がいを持つ方の社会的自立の促進を図るため、昭和63年に作業所を開設し、平成18年にＮＰＯ法人に移行しました。25年度まで農園方式で野菜を栽培していましたが、26年度から農地法の規定に基づき農地を賃貸し、本格的に農業に参入しました。利用者に野菜栽培などの指導を行っている「留萌ふれあいの家」就労支援員の菊地幸夫さんにお話を伺いました。

「留萌ふれあいの家」では、就農訓練の充実を図るため、平成24年から市内の農地を借り受けて野菜づくりを行い、収穫したトマトやジャガイモ、キュウリなどを「留萌ふれあいの家」やるもいプラザ内の「ソーシャルスペースゆに」で取り扱っていましたが、この2年間で一定の成果を得られたことから、市内の農地約1・4ヘクタール（約4，235坪）を5年間の契約で借り受け、今年度から農業に本格的に取り組んでいます。

生産から収穫、製造、袋詰めまでの全てを留萌産にこだわった「てぎり干し大根」に使用する大根の栽培も手がけています。

現在、利用者8人が1日5時間程度、熱心に愛情を込めて野菜づくりに励んでいます。

毎日、野菜づくりに汗を流す利用者にとって、作物の手入れをし、生育の状況に気を使い、収穫、販売することの全てが挑戦であり、そして喜びです。

その思いに応えることができるよう指導に努め、一緒に収穫を喜びたいと思います。

利用者は買い求めてくれる方に今まで以上に安心して、野菜を口にしてもらおうと、強い思いと責任感を持ち、一生懸命に作業に勤しみ、間近に控えた収穫を心待ちにしています。

収穫した野菜は、るもいプラザや留萌ふれあいの家、市内のイベントで販売します。

◇

「留萌ふれあいの家」では、野菜栽培のほか、廃食油を利用したバイオディーゼル燃料や廃油せっけんの製造、もみ殻、米ぬかを材料としたボカシと呼ばれる肥料の製造、収穫した蕎麦でスイーツ作りも行っています。

▲収穫を目前に控え細心の注意を払い作物の手入れを行う

▲平成26年度から本格的に農業に参入したＮＰＯ法人「留萌ふれあいの家」の利用者

お問い合わせは
問 ＮＰＯ法人「留萌ふれあいの家」
☎ 42-4390

高校生が企画する青少年宿泊体験事業をサポート

高校生のアイデア生かし 自立心を育んでいきたい

留萌市青少年健全育成推進員協議会
研修部副部長　大澤（おおさわ）　あゆみさん

高校生が企画する、小学生や中学生を対象とした青少年宿泊体験を8月2日㈯、3日㈰、港南コミュニティセンターで行います。親元を離れた宿泊体験を通じ、自炊などを行うことで自立心を育んでもらうほか、協調性やコミュニケーション能力の向上などを目的に開かれます。高校生の良きアドバイザーを務める留萌市青少年健全育成推進員協議会研修部副部長の大澤あゆみさんにお話を伺いました。

青少年宿泊体験は、留萌市青少年健全育成推進員協議会（推進協）がこれからの活動に役立てようと、留萌高校と留萌千望高校のそれぞれの生徒と意見交換会を重ねる中で出されたアイデアで、今回が初めての事業となります。

高校生が中心となり、小学生や中学生の面倒を見ながら、炊事やレクリエーションを行いますが、私たち推進協は高校生たちの自主性を尊重し、協調性やコミュニケーション能力を高めてもらいたいと思い、サポート役に徹したいと考えています。

今回、留萌消防署の協力をいただき、消火体験や応急処置の方法など、いざというときの心得を学ぶプログラムを取り入れました。

これは、地域の防災力の向上と自主防災組織の設立が求められる昨今、災害発生時に自分の身を守り、要救護者の支援を行う術を学ぶ絶好の機会となるでしょう。

自分たちで企画を立て、目標に向かって協力し、予測しなかったトラブルを乗り越えたときの達成感を肌で感じてほしいと思います。

そして、事業に参加する小学生や中学生が後々、企画する側となり、この事業を盛り上げてもらえたらと望んでいます。

推進協は、今後も定期的に高校生との意見交換会を開き、提案されたアイデアを基に、高校生の意思を尊重し、チャレンジをサポートしながら、さまざまな事業に取り組んでいきます。

◇

高校生自らが企画を練り、目標を掲げて取り組む初めての青少年宿泊体験は、異なる年齢層との交流を通じて、多くのことを学ぶきっかけとなるでしょう。

▲留萌高校（左）と留萌千望高校（右）で開かれた推進協と生徒との意見交換会では多くの意見やアイデアが飛び出した

お問い合わせは
問 留萌市青少年健全育成推進員協議会（事務局：市・教育委員会こども課）
☎ 42-1808